

サンワカンパニーが海外事業を加速 中国杭州・アリババ本社跡地に旗艦ショールームをオープン、 シンガポール企業と新たに販売代理店契約を締結

住宅設備機器と建築資材のインターネット販売を行う株式会社サンワカンパニー（所在地：大阪市北区茶屋町19-19 代表取締役社長：山根 太郎、以下当社）は、海外事業強化を目的に、中国にて杭州三屋家居科技有限责任公司（以下、杭州三屋社）と販売代理店契約を締結し、11月18日（月）に杭州・アリババ本社跡地にショールームをオープンさせました。

これに加え、シンガポールの企業Retro Colony社との間で販売代理店契約を締結しました。

今後もアジアを中心に海外事業拡大を図り、『大阪発、世界の人々の「くらし」で最も必要とされる企業集団を目指します』というビジョンに向かって企業活動を続けて参ります。

●中国・杭州三屋社との販売代理店契約について

中国展開については2018年3月に寧波三羽商貿有限公司（以下、寧波三羽社）と販売代理店契約を締結以降、中国での販売を開始しました。その後2019年に寧波三羽社が、浙江星月門業有限公司（以下、浙江星月社）の出資を受け、浙江星月社の子会社として杭州三屋社を設立、当社は杭州三屋社と独占の販売代理店契約を締結しました。今後は、既に活動している杭州・上海・武漢の3拠点に加え、蘇州・寧波に販売拠点を設ける予定です。

浙江星月社は既に建具カテゴリにおいて中国国内3位のシェアを誇っており、既に大きな販路を持っています。同社をパートナーとすることで、当社はスピーディに住宅設備機器の販売拡大を行うことができ、一方で浙江星月社においては幅広い商品カテゴリを持つ当社の住宅設備機器を取り扱うことで、商品提案の拡充を行うことができます。

●11月18日（月）杭州に旗艦ショールームがオープン

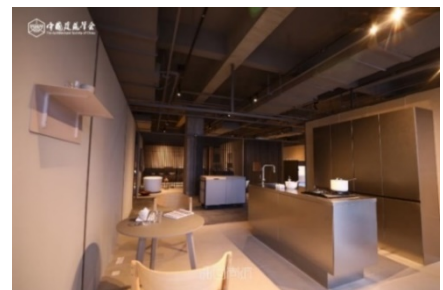
11月18日（月）に杭州のアリババ本社跡地に旗艦店となる約400坪のショールーム（住所：中国杭州市濱江区阿里中心）がオープンしました。このショールームでは中国にて販売予定の当社キッチンや洗面など水回り機器と建築資材を展示しております。なお、このショールームは建築家・芦澤啓治氏が設計を担当し、当社のデザインコンセプト「ミニマリズム」を体感いただける空間となりました。

このショールームは同日「中国建築学会2019装飾式裝修（杭州）大会」にて記者発表および式典を行い、200名弱の現地顧客とメディア関係者に来場いただきました。この場所を起点としてBtoBビジネス中心に事業を展開し、来年以降ECサイトでの販売を行う準備を進めていく予定です。

●シンガポール・Retro Colony社との販売代理店契約について

本契約は、2019年11月にシンガポールの家具輸入販売・設計・施工業務を行うRetro Colony社との非独占の販売代理店契約となります。今後は販売準備を整えた後に、BtoB向けのビジネス特にHDB住宅※向けの提案営業を行う予定です。

※：シンガポール政府が管理する公共の集合住宅のこと。国民の8割がHDBに暮らしている。



▲杭州にオープンしたショールーム内観。



▲ショールームオープンイベントの様子。左から4番目がショールームを設計した建築家・芦澤啓治氏、5番目がサンワカンパニー代表取締役社長・山根太郎。その他中国の販売代理店関係者。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社サンワカンパニー マーケティング部 広報課 矢頭 ユミ、松本 明莉、小林 大気

MAIL : pr@sanwacompany.co.jp TEL : 06-6359-4772 FAX : 06-6359-6651